



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、今回の話を聞いて、まず最初に思ったことは、戦争はこわいと改めて思いました。広島市の原爆のことをこんなにくわしく知れたのはすごく良い経験になりました。おどろいたことは、ほとんどだったけれど、広島に投下された原爆「リトルボーイ」は、重さが約5tもあったことにおどろきました。また、「リトルボーイ」は、パラシュートで落とされたのではないかと思われた時もあったけれど、それは、ラジオゾンデという、気候や爆風を測るものだということが分かりました。他にも、原爆が爆発した時の大きさとその温度が分かったし、太陽よりも熱い物が上空boomで爆発したと考えるとおどろしかったです。さらに広島市の人口の半分以上が被爆者だったことに原子爆弾のおどろきがよく分かりました。今自分は幸せだということを感じられました。本当にありがとうございました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今回はお父さんの原爆のお話を聞かせてくれて本当にありがとうございました。この特別授業を受けて普段教科書では学べないリアルなことをたくさん教えてくださいましたので、少しごあり所も何回かありました。が、学べないこともたくさんあったのでよく聞いていました。それから広島におとす原爆をくわしく教えてくださいました。爆発したときに太陽より熱いことだったり人間がそれに当たるとどうなるかなど、その時代は事ごとく大変だったのだなと思いました。そしてよし三人は川で入隊して元来なりの善業をたしめんかった人たろうなこほせり分が可愛かった。それから他の小笠原で原爆のお話を話してください。ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

今回は、原子爆弾についてくわしく説明していただき  
ありがとうございました。私は、社会が苦手で、原爆の  
ことはあまりよく知りませんでした。話を聞いているうちに、  
興味をもち、想像しながら聞くことができました。そして、  
原子爆弾の怖さ、悲しさ、厳しさを感じました。  
原子爆弾の投下都市の条件は今回話してもらい分かったけ  
れど、なぜアメリカは、日本に原子爆弾を落とそうとしたの  
かという疑問をもちました。候補になった都市で、広島  
県以外の都市の人達の心情を知りたいと思いました。  
当時の技術では、「リトルボーイ」の原料「ウラン」が  $\frac{1}{60}$ kg  
の威力しかできなかったのも、もし、技術が進んでいて、  
60kg 全てが燃焼していたら広島県全体が、原子爆弾に  
よってこわされていたので、怖いと思いました。  
池田義三さんのような仕事を私がやっていたら、怖くて何  
も出来ず、誰も助けられないと思います。又、助けてと言われ  
ても、手を差し出すことができないと思います。原子爆弾をもう  
二度と落としてほしくないと思いました。今は戦争が終わり、  
人々が大勢亡くなるのは減ったけれど、もう二度とほしくないとい  
って世界遺産に登録されて良かったです。話を聞き感動しました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今回は、原爆について、いろいろと教えてくれて、  
ありがとうございました。教えてくれたのは私の知  
らないことはわかりました。特に、原爆を投下する都  
市には条件があったのはとてもおどろきました。投  
下するのはどこでも良いと思っていたけど、実際  
は「直径5kmを超える、平野であること、その日までに  
空襲がなかった」という条件がありました。

また、原爆により、家族とはなれてしまった人や、  
亡くなってしまった人がいて、とてもかわいそうだ  
と思いました。もし私がそうなったと考える  
と、すごく怖くなります。

大切な人がなくなり、何も良いことがない戦  
争をなせやってしまったのか、不思議に思います。戦  
争よかれず、ちゃんと話し合えば、もっと良い結果  
になったと思います。

90分間、私達に原爆について教えてくれて、  
本当にありがとうございました。今回学習したこ  
とを役立て、今後に生かしていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生へ

この前は、いそがしいなか、おざわ  
ざ来て下さってありがとうございました。  
原爆先生のおかげでいろいろな  
ことが分かりました。例えば、原子爆  
弾はパラシュートにつながっていな  
かったこと、原子爆弾を落とすには  
条件が3つあることが分かりました。  
ぼくは、このとき原子爆弾を落とす  
には条件があるんだと思いました。  
原爆先生の話を聞いてみると、  
すぐ悲しい気持ちになりました。ぼく  
は原子爆弾1つを落としたせい  
で14万人が亡くなったり24万人が  
被爆してしまったので、もう、こんなこ  
とは絶対にしないでほしいと  
思いました。ぼくたちにいろいろ教  
えてくれて本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは今日原爆先生に会うまでは原爆のことを何も知りませんでした。原爆先生の授業が一番おもしろいことは原爆が広島だけでなく長崎にも落とされたということです。ぼくは原爆という戦争のことを全然知りませんでした。が広島原爆は聞いたことがありました。でも長崎原爆とは聞いたことがないのでとてもおもしろかったです。また原爆は上空600mの所で爆発したということや原子爆弾にも種類があり広島にはウラニウム原量長崎はプルトニウム原量さらにその原爆での死者数が14万人その死亡率が40%5人に2人ということかなによりも怖いと実感がありました。これと1kgのウラニウムのねんしょう量ということもすっかり覚えておきます。ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は原爆や戦争について教えてくれたおかげで、私は命を大したにしてたり、原爆のせいでもんがどろんとして肉が見えてしまったりと昔は大変だったんだなあと思いました。またおどろいたことがあります。それは原爆を落とす場所が決められていておどろいたことと被爆率が70%で死亡率が40%だと聞いてビックリしました。原子爆弾投下都市の条件で5kmの直径を越えるや平野であること、空襲がなかったの3つの条件がそろっている着陸に、落していることが分かってうれしかったです。原子爆弾や戦争のことについて話してくれてありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生

今日は、原爆のいろいろなことを教えてくださりありがとうございました。原爆は、とてもおそろしいものたということがよく分かりました。私は、原爆をやめようという取り組みについてあまり興味  
かなが。たけれど、お話を聞くと、原爆がどれほどむづかしいものなのか分かり、このようなものは、もう二度と使わな  
いでほしいと思いました。また、このひどいことを、いつまでも忘れないで、みんなが平和になれる世界をつく  
てほしいと思いました。そして、今、平和にくらせているありがたみなど  
がよく分かりました。三つの候補の中で、一番の候補だった広島に落とされたのは分かるけど、次の原爆で長崎に落としたのは、次の候補だった小倉か雨だ、たからな  
どの理由なのかどうか疑問に思いました。今日は本当にありがとうございました。





名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

この間は、僕たちに原爆の恐ろしさや実体を教えて下さりありがとうございました。僕は話を聞いてとても面白いと思ったし、今の日本には、原爆などの恐ろしい物がなくてとても良くて日本は平和だと思ったり、平和のありがたさが分かりました。この間の話で、原爆の被害者がトラックに乗っている兵隊さんに助けを求め、トラックの後ろに乗せたのに、ブリ落ちてしまって、みんな人間の体ではなくなっていくようになっていると聞いているだけでとてもわくなりました。だから日本だけでなく他の国も原爆や恐ろしい物を所持しない世界が平和になってもいいと思います。この間は本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

池田 眞徳 さんへ

今日は広島での原爆について授業してくたさってありがとうございました。原爆はこわいとは思っていたけれど、今日の授業を受講して、原爆がどれだけおそろしくこわい物だというのがわかりました。私が特にこわいと思ったのが2つあり、1つ目は原子爆弾がどのように落ちてどのような被害をうけるかという戸所です。原子爆弾が落ちる時傘はパラシュートにつけてない理由がけっこうなとくで、また、原子爆弾が爆発した時中心音が100万℃になって、金矢がとけてしまったり、人間や動物の体がいっしょになくなり、すべて灰になってしまふ事を聞いてすごくゾッとしました。また、原爆を受けた人は手や足などの体じゅうがやけどであおられて、手をひくと肉がとれまうと言うのも聞いてすごくこわいと思いました。2つ目は「リトルボーイ」の原料になったウランの話です。特にゴルフボール1つ分ぐらいで広島町がなくなってしまうと聞いて、すごくこわい物だとなり、60kmほどあったので、すべてねんぼうされていたら、広島や日本がどうなっていたのだろうと考えただけでもすごくおそろしく思います。こんなにおそろしい話を聞いて、今は平和でどれだけいいかがわかりました。本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう



今日は、8月6日、原子爆弾が落とされた時の事から原子爆弾の説明までくわしく教えて下さりありがとうございました。僕も先生の話を聞きながら身ぶるいしてしまいました。特に驚いた事が3つありました。1つ目はゴルフボール1コ分ほどの大きさであるウラン1kgがこのような事を起こしたという事です。家では60kgを落としたりどうなるかよく考えました。2つ目は爆心地では一瞬にして人が消えるという事です。言葉では言い表わせないような恐怖を僕も感じてしまいました。そして3つ目は、「キノコ雲」の出来方でした。あまり大きそうとは思って、なかつたけれど出来方を聞いてみるとどれだけすごいものか分かりました。また、今日の話でどれだけ平和が良い事かよく分かりました。だから平和の大切さをも、と世間に訴えなくては、いけないと強く心に感える事が出来ました。今日は本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

2/14

今日は、原爆のお話をたくさんしていただき、ただ「きありがとうござい」ます。私は、話を聞いていただけで、とてもこわくなてしまいました。皮ふが「ただ」おれただれ下から「いる」ということや、皮ふが「はが」おれ「しまった」ということ、それを聞いたただ「けで」も「ぞら」としてしまいました。しかしそれを実際に見た人や、体験した人がいたというのはとてもこわいなと思いました。また、原子爆弾の威力には、とてもおどろきました。ゴルフボール1つ分のウランただ「けで」この威力なのは、とてもびっくりしました。原子爆弾の力で、広島の人が大勢苦しい思いをしたことをいつもおぼえておいて、二度と、戦争が起きないように、どんなことがあっても私は戦争をしないという意志をつらぬきたいと、あらためて思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、戦争はおそろしいと初めは思っていました。でもこの学習で、おそろしいということだけでは、済まないと思いました。

私は、原爆の話を聞いて、この話は本当に起きたことなんだと考えるたびに、心が痛みました。私は原爆のことについて、ぜんぜん知らなかった。なので話している時、どんなことがあったのだろうと、次々知りたくなり、いつの間にか、話に入りこんでいました。池田さんは、つらく、こわく、おそろしかつたということがとても伝わってきました。原爆の落ちた場所の様子の話を聞いて、助けたい。でもこわい。という気持ちで、いっぱいになりました。

私は、この時代に生きてよかったと思いました。でも、それで「終わりではなく、原爆のことを忘れず、生きていきたい」とも思いました。

ふっか、原爆ドームを見たり、原爆資料館に行って改めて、戦争のことをふかく思いたいと思いました。貴重な話をありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

貴重なお話を下さりありがとうございました。僕は、広島に原子爆弾が投下されたということはただ知っていたというだけでした。ですがお話を聞いて衝撃を受けました。原爆投下後の広島についてのお話が具体的に恐ろしかったからですが、だからこそ、広島に世界文化遺産の原爆ドームがあるのだからなと思います。原爆ドームが負の世界遺産になっている意味が少しだけわかったと思います。また、リトルボーイの千倍もの威力を持つ核爆弾をイギリスやアメリカなどの国が持っているという事を知り恐ろしくなりました。ユニセフなどの募金をしていたら参加してみようかなと思います。ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今日は広島に下とされた原子爆弾について教えてくれてありがとうございます。います。

授業を受けていてびっくりしたことは、原子爆弾が日本に下とす時に候補として、大都市に京都が入っていて一番よくおさねていったことです。後、広島に下とされた原子爆弾の名前が「トルボーイ」で、この授業の題名でもある「7000℃の小さな意味は「7000℃の爆弾」だ、という事です。また、太陽より熱い7000℃の原子爆弾が広島の人に、降ってきたと思われ、すくなくおくなりました。

今、日本は、原子爆弾を「もたない、つくらない、もちまわらない」の3つの言葉があるから平和だけだ、この後もこの言葉がなくなるといふようにしてほしいなと思いました。







名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

貴重なお話を聞くことができました。  
戦争が、とても悲惨なものだったこと  
を改めて感じました。そして、平和が、  
とても大切だと思いました。

広島に落とされた原子爆弾の被害に  
合、た人を見た話や、その人たちを火  
葬した兵隊さんの苦勞などを聞いて、  
とても怖いと思いました。今の世界に  
は、そのような兵器が、たくさんあ  
り、危険な目にあっている人がいるの  
でこれから二度と原爆が落とされな  
いでほしいです。

原爆の被害についてよくわしくわ  
かりました。スカイツリーの高さに太  
陽より熱い爆炎があつたこと、被爆率な  
ど、知ることができました。

これから、世界が平和で戦争がなくな  
るといいと思いました。

ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

私達に原爆の話をして下さりありがとうございました。

私は1度、長崎市の原爆資料館に行ったことがあり、溶けたガラスなどを見たことがあったので、原爆のことはある程度知っているつもりでしたが、原爆の話聞き、私が知っていたことより、想像していたことよりも悲惨で、想像をはるかにこえる出来事だったのと、改めて実感しました。

私は今まで「ず」と、何故広島市と長崎市に原爆を投下したのかを、疑問に思っていたのですが、今回の授業のおかげで理由を知ることができました。それと、広島市と長崎市に投下された原爆は、ウラニウムのもので、プルトニウムのものであるという風に、種類が違っているのにはおどろきました。他にも、1kg燃焼しただけであんな被害になるということに、とてもおどろきました。

今回は私達に原爆の話をして下さり、本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は学校などでも原爆のことを習  
いましたが、改めてとても怖いも  
のだと思いました。広島県の約40  
%の人を、「死」という形でおいこん  
だ原爆は、いったい何を生んだので  
しょうか。今、日本はとても平和な国  
ですが、今も世界中のどこかで、戦争  
により殺されてしまう人がいるので  
す。とてもおそろしいことです。また、原  
爆のときでも、あのような被害が出た  
のに、現在の核兵器では、昔の1000  
倍。それをもしも日本へ投下したら  
いったいどうなってしまうのでしょうか。  
私は、きっと日本が破滅してしまう  
と思います。平和な日本、そして平和  
な世界を作り上げていくために、核  
兵器を持たない、使わない、そし  
てもちこまないことを誓ってほしいと  
思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

今日は、原爆のことについて教えていただきありがとうございました。

私は、原爆のことを授業でしか知らなかったのが今日たくさん知ることができてよかったです。今日の話を聞いていておどろいたことがたくさんありました。その中でも一番おどろいたのは原子爆弾投下の候補になった都市が横浜、新潟、京都のうち、京都だったことです。私は、3つの都市の中で一番人口が多い横浜だと思っていたけれど違っていたのでおどろきました。また、太陽の表面温度より球体の温度の方が高かったことに対してもおどろきました。

原爆はとても危険なものだ”と言ったことを改めて感じたのでもう原爆を落とさないでほしいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今回は、原子爆弾のおそろしさ、こわさについて教えていただき、ありがとうございました。  
今回の授業の前までは、「多数の死傷者が出た」や、「放射線」、「アメリカ軍が落とした」ぐらいしか知りませんでした。具体的な数字、とてもおそろしい体験談などを知り、原子爆弾とはそこまでおそろしいのかと思いました。

また、原子爆弾投下後の広島の様子は、とてもひどかったのだなと思いました。自分は、幼い時に広島にいました。その時は何も思っていないでしたが、特別授業を受けてからだ、昔はここですごいことが起こったのだな...と思いました。産業しょうれい館、今の原爆ドームを見てみても、とてもひどかったのだなと思いました。親子がーしゃんで消えた、というのもとてもひどいものだったのだと思いました。

ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今日は立野小学校に  
来てくださってまことに  
ありがとうございますまし  
た。ぼくは、原火暴の話を  
聞いていただけでも  
身がこおるくらいこわく  
てきょうふを覚えました。  
だけどそれを経験した人に  
とっては全然違ったのだろう  
とあらためて思いました。  
このような話はもう二度とない  
と思いました。今日は原火暴の  
話を話していただきありが  
たうございました。立野小をまた  
来てくださいます。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して



2/14

私は広島に落とされた原子爆弾やその時の  
広島の状態については、あまり知りませんで  
した。先生の話を聞いたときは、あまりのショック  
でしばらく呆然としてしまいました。私、爆弾はリトル  
ボーイという約40cmの直径3.12mのものが  
投下されたということが分かりました。そして、  
家に帰って広島原爆について調べてみると  
「はたしのゲン」というアニメがあり一部のシーン  
を見ると本当に体の皮膚がとけてしまい  
体から水分がぬけて先生の言っていたとおり  
手を足はめ前にあげてゆっくり歩いていました。  
あくまでもアニメだったので、たえらなりましたか!!  
実際はむく衝撃的だったんだと私は思いました。  
それと、爆弾が投下された後、上空600mくらいの  
ところで直径約200mになった物体が、表面温度  
が7000℃にもなると太陽より熱かったという  
事実にはおどろきました。でもそれが日本が昔どういう  
ことがあったかを知るのには自分のためになるので  
少しショックも受けましたが、ありがたかったです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

2/4

原爆先生の特別授業を受けて、原爆により  
多くの人に被害をあたえるということを知り、  
想像してみると広島ゆ出来事はとても悲惨な  
ことだったということも分かりました。また、  
原爆の温度は太陽の温度よりも高く人間の  
皮膚が溶けてしまうほどの温度であるとい  
うことにおどろきました。さらに、  
衝撃波の速さは音速よりも速い、死者数の14  
万人の中でも2万人の人はあとかたも残らな  
かったということが不思議に思いました。  
そのように原爆による被害の細かな数字まで  
教えていたときよく理解できました。  
最後のビデオも見終わって、改めて命が  
大切であるということ、戦争はなせやるの  
か、戦争は怖いものた、今は昔よりも平和  
でよかったなどいろいろなことが心の中に  
浮かびました。学校の授業でやったこと以上のことを  
学ぶことができてよかったです。この2時間  
ありがとうございました。





名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して



この前はありがとうございました。  
 私は広島に原爆が落とされていたの  
 は知っていましたがその時の様子な  
 どはくわしくは知らなかったのて初めて  
 知ったことかほく入っていました。他  
 人のお話しを聞いて(実際にその場  
 にいながら)すればな、のに風景も  
 想像することでもわかったし、お  
 るいしました。原子爆弾が7000°とい  
 うのはとてもおそろしいし太陽の表面が  
 6000°でそれよりも熱いのが落ちてき  
 ると考えると体がふるえ出しました。  
 そしてこの話しを聞か終えたころに  
 は私は今平和なのはとても素晴らしい  
 ことだと思つたのでこれからも  
 平和な世界でいてほしいなどと改めて  
 思いました。本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生へ

今回はお忙しい中、ほく達に原爆の悲惨さを教えてくださって、ありがとうございます。

「原爆」がおそろしいということは分かってはいたけれど、原爆先生のお父さんが実際に体験した話を聞いて改めて「原爆」のおそろしさを感じることも出来ました。また、被爆した人などのような状態だったのを想像すると、どんなに残酷だったのかも痛々しく伝わってきました。

そして、今も原爆痛と戦っている人を見ると、さらに、悲しい気持ちになりました。今話題になっている「イスラム国」の人達には、このようなことを絶対に起こさないでほしいと思いました。今回は、本当にありがとうございます。1945年の8月6日と9日に起きたことは絶対に忘れません。そして、これからもがんばってください。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

お忙しい中、わざわざ来てくださって  
ありがとうございます。僕は、去年、広島  
の原爆ドームや平和記念資料館に行きま  
した。資料館を見たら、とても悲惨で「原爆  
はとても怖いと思いました。でも、資料館に  
はない物をいっぱい話してくれればか  
げで他にもいろいろなことも知ることか  
できました。例えば「原爆病」というのは今でも  
かかっている人がいて、一瞬の出来事なの  
に、何年もかかると治ったらず、治らなかったりする  
という新たな事も知れました。あと、池田  
義三さんという被爆者一世の実際の話も  
聞けて良かったです。これで「原爆の事をい  
っぱい知ることか」でき更に、一秒、一秒、一日、一日  
を大切にしたいと思いました。

今日は本当にありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

このたびは、原爆について特別授業を開らしてくれてありがとうございます。

僕は、原爆先生の話しを聞いてどのくらいひ爆者がつらかったかなどとても伝わってきました。また、最後の池田義三さんが泣きながらとう時のことを語っていて、こちらまで気持ちが悲しくなりました。

僕が、原爆先生の話しで特におどろいたことは、ひ爆者が両うでをななめ前に上げ手の先から油のような液が垂れ下り、皮ふや肉が簡単にちぎれてしまうということです。更にリトルボーイを投下したエラ・ゲイは、たいさの母だったこともおどろきました。

池田義三さんは17歳で軍に入り2班長の班長にもなると聞き、とても勇かたな人だなと思いました。

改めて、このたびは本当にありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原火暴先生へ

この前は原爆について教えていただきありがとうございます。いままでは、原火暴のことはあまり知らなかったけれど、言告を聞いて、知らなかったことが分かりました。原爆のいりよは火暴心土地の温度は100万℃もあることを知り太陽より熱いことが分かりました。とてもびっくりしました。またその周りでも7000℃もあるのでもとても怖いなと思いました。またほかにも、原火暴を投下する場所の候補が広島と長崎以外にもあったことや、投下する条件があったことのほかにも、1kgだけなってもあれだけの被害があるのはとても小怖いなことだなと思いました。なのでこの広島のことはずっと忘れないようにしたいです。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

2/14

原爆先生、特別授業ありがとうございました。  
ました。ぼくは社会の時間に戦争の  
ことしか受けてなくて、その場の状況が分  
からなかった所が分かるようになりました。  
その中の一つは原爆によって人のひかかど  
けて、うでをななめ下にかたむけて歩いて  
いるということでした。また原爆の直前  
は、リトルホーイという所で太陽の6000℃以上  
の7000℃もあるということがひらくりしま  
した。飛行機で逃げても衝撃波によって  
やられてしまうことからものすごくさんくた  
だと思いました。このことから戦争が行ると  
人の心も傷つくし、戦っている人も少くな  
しくなると思いました。今のぼくたちは  
平和なのでこの平和をたもっていきま  
たいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今日は立野小学校に来ていただき、ありがとうございました。  
私は知っていたことより、はじめで知ったことの方が  
とても多かったです。今の日本は豊かたとしても、昔は、色々な  
国と戦争をしてきたのでとてもおどろきました。又、昔は  
爆弾など、持ち込むことが可能だったので、とても  
想像が出来ませんでした。戦争で亡くなってしまった人は、  
家族に会えなかったり、今ではありえないことが起きて  
いたのだ、とてもこわいと思いました。私かもしあのような  
所にいたら、人助けをしないで、自分だけ逃げてしまう  
と思います。その時に人助けをしてくれた人は、とても  
すばらしいと思いました。又、その時にあきらめかけても、  
絶対助けると言う希望など、強く感じられました。又、話を聞い  
たり、映像を見ているだけでも、その時の争い合っていたことが頭  
にうかひ、体験していない私でも、その時の争いの様子が  
分かりました。

本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

貴重な話を聞かせてくれてありがとうございます。

ぼくは原爆のことには興味があるけど詳しいことは分からなかつたので、今回の特別授業で詳しく分かりました。実際に被害にあった池田義三さんが日記に残した真実を聞いて良かったです。又、エラマイは、リアナ言者島にあり、原子爆弾が投下される条件が候補になった都市を、実際に上げた資料をもらったり、目標になった相生橋の特ちょうなども分かりました。リトルボーイの原料がウランということ、広島と長崎では原料が違うということ、リトルボーイは時速300km以上だったということ、原子爆弾の特ちょうは「熱線」「衝撃波」「放射線」が特ちょうということなど初めて分かったことがたくさんありました。一番おどろいたのは、太陽より熱い熱線が入りスリーぐらいの高さにあったということでした。今回の特別授業で初めて分かったことが多く、詳しく知ることができました。原子爆弾の投下で死亡率は40%と高く、広島市の市民の5人に2か亡くなったという事にはびっくりしました。原子爆弾の特ちょうの一つの「衝撃波」の速さは毎秒500mということは音速より速いことにびっくりしました。又、この広島、長崎の原爆がどれだけ悲惨だったかの想像がつかせません。本当にありがとうございました。





名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

今日、原子爆弾の話聞いてその恐ろしさを改めて知ることができました。被爆当時の広島には、ただその一発だけで14万人もの人が亡くなったと聞いて驚きました。核爆弾はとんでもない高温になることは知っていましたが3000℃にも上るといふことは知りませんでした。3000℃だと人間の水分が一瞬にして蒸発してしまうと聞いて思わぬ見方をしてしまいました。現代では広島に落とした1000倍ものいかに核爆弾をいろいろな国が持っているそうです。ほくには想像できません。そんなものを使おうとするのだからと、思いました。アメリカには原子爆弾を使ったから戦争は早く終わったと、思っている人がいるなんてとんでもないと思います。また、原子爆弾は、はたまたま爆弾のよめではなく、爆発と同時に放射能で空気を汚染してほうとて、恐ろしい武器なのです。日本は世界で唯一の被爆国なので、非核三原則を守っていくことはもちろん、原爆の廃絶を訴えていくべきだと思います。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生、今回はありがとうございます  
ました。自分は社会の授業ぐらいしか戦争  
のことをしらべたことはありませんでし  
ては。でも今回原爆先生のお父さんの  
本当の話をきかせてもらい、もっとくわしく  
戦争についてしりました。とくに印象に残  
っているのは広島原子爆弾投下の時です。  
そのとき原爆先生のお父さんが広島にいて  
いろんな人が「たすけて」といっていたとい  
うことをきいたとき、ぼくは、すごくこわいな  
と思いました。そしてその人たちのかいしゅうさ  
ぎょうをするとき、6日もかかるきいたとき  
人は何人かいたのに6日もかかり、蒸うとが  
たりの人だったと思うし、そんな人に人が怪  
れていたら自分は、悲しいしそんな所を見る  
だけになつてしまふと思います。でも原爆先生  
のお父さんはそんななか、がんばっていたの  
はすごいことだなと思います。今日はあり  
がとうございました。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

私は「原爆先生の特別授業」を受講する前は、原子爆弾は、威力がとても強いということしか知りませんでした。でも受講して、威力が強いこと以外に、原子爆弾を投下するには、条件が3つあること、広島に投下された原爆は、「リトルボーイ」ということなど、原爆のこと、また、当時の広島のことについて、たくさん知ることができました。この特別教室でおどろいたことが2つあります。1つ目は、ウラン60kgのうち、燃焼したのがたったの1kgだということです。ウラン1kgはゴルフボールくらいの大きさを知り、あんなに小さい大きさだけで、死者が14万人も出て、とても威力が強くて、とてもおそろしい物だと改めて感じました。ウランが60kg全て燃焼していたら、広島全体が悲劇になっていたと思います。2つ目は、爆発した時の中心が100万℃だったということです。100万℃は太陽の表面温度、6000℃より、とても高く、いっしょにこの水分が蒸発してしまうことを知り、なぜそんなに危険な爆弾を落とすのかとても疑問になりました。

もうこのような悲劇は将来絶対におこしてほしくないと思いました。ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して



僕は今回の特別授業を受けるまでは原爆にどのような燃料が入っていたかやどれくらいの重さで広島の人々が原爆によってどのようなことになったかなどはあまり考えたことはなくただただ恐いものだと思っていました。しかし今日の特別授業で原爆についてさまざまなことを知ることができました。原爆についてのことで一番おどろいたことは原爆の中に入っていた60kgのウランのうちたったの1kgだけの爆発で何kmもはなれた場所まで破壊してしまったことです。前まで僕は原爆の中に入っている全ての燃料を使って広島県を破壊したと思っていました。しかしたった1kgのゴルフボールくらいの大きさのウランによって10万人以上の人の命がうばわれてしまったと思うと60kgのウランが爆発したら日本は地獄のような姿になってしまうのではないかと思います。原爆は一瞬で広島県を地獄に変えてしまいました。そんな物を戦争に勝つためにあるいは人を傷つけるために使うことは絶対にひかれないことだと思います。今回は原爆についてさまざまなことを教えてくれてありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

特別授業を受講して、学校の授業で習ったこと以外のくわしいことが分かりました。

私は原子爆弾の表面でも7000℃で太陽よりも熱いということを知りとてもおどろきました。衝撃波の速さは毎秒500mで、人が一瞬で消えてしまい黒いしみだけが残った写真を見て怖いなと思いました。広島に投下された原爆「リトルボーイ」の原料のウラン60kgの中の1kgが燃焼しただけで広島が破壊されてしまうと知り原爆はとても恐ろしいものだと思えてきました。60kgが全部燃焼していたらどうなっていたのかなと怖くなりました。被爆率は70%で5人に2人が死亡してしまうと分かりました。また今でも原爆症で苦しんでいる人がいると知りました。だから今はどれだけ幸せなのかということや、戦争は絶対にしてはいけないと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

先日は、原爆についてたくさんの方の知らないことを教えて下さって有り難う御座います。実際に、体験していないと分からないことや、普段に普通に生活していたら、知ることのできないことなどを、とても分かりやすく教えて下さったので、とても覚えやすかったです。また、原爆のおそれなどは、体験していないと分からないことなので、知ることにより、どれくらい被害がすごいか、たかがお祭り、やはり戦争はしない方が良くないと思えました。さらに、原爆で広島の人の中で一人に一人が亡くなったということを知り、やはり、とてもおそろしく怖いと思えました。今、世界が平和なのは、このまっは戦争があったからこゝろですが、戦争無しで、世界が平和だったら、今はもっと素晴らしいからと思います。しかし、戦争により多く発展した所もあるのです。いかたないのことも思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

2/14

私は4年生の時、広島平和記念資料館に行  
たことがあります。そこで皮ふがはがれて、手を  
ななめ前にしている人形を見た時、「原爆は恐ろし  
い。」と思いました。けれど、池田義三さんは「もっとひ  
どかった」とつばやいていらっしやたらしいので、  
予想していた以上に戦争は恐ろしいのだと思っ  
ました。また、皮ふがはがれた手をななめ前にして  
歩いている理由は、はがれた皮ふがすれて痛むのを  
防ぐためだと知り、しょう撃を受けました。「7000℃  
の少年」というのはリトルボーイの温度だという  
ことも分かりました。原爆が落ちた後、元安川の水  
や満水のおけの水がとても少なくなってしまうとい  
うお話からは、原爆はとても高温で威力が  
とても強いことが分かりました。原爆は太陽より  
も温度が高いのには、およそ600kmまで下りてきたと  
お聞きし、おどろきました。想像をこえるほど熱かった  
ことが改めて分かりました。しょう撃波の速さは  
音速より速いと知り、本当に威力が強くて、恐ろし  
いと分かりました。平和の大切さがよく分かりました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して



私は広島<sup>の</sup>原爆がどのくらいおそろしいのかを知らませんでした。しかし3000℃にあたりがなると考えるだけで身の毛がよたつほどおそろしいものだったと思いました。とくに衝撃波が音よりも速いということを知ったときはおどろき「衝撃波はそんなにも速いんだなあ」と思いました。皮がむけていたと言われると、おそろしくて「原爆が落ちなければよかったのに」と心の中でした。特別授業を受けて、平和になってほしいと思いました。なせなら1kgのウランが爆発しただけで広い場所<sup>に</sup>いた人が亡くなってしまったのでこれ以上人が亡くならないように平和になってほしいです。この授業でいろいろなことがしれとうれしかったです。





名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私はこの授業を受講し、授業が習い分かった  
つもりになっていた様々なことを詳しく知る  
ことができました。例えば原子爆弾を落とす  
候補となっていた都市は、広島、小倉、長崎  
の順に最終的になるとは知っていたけれ  
ど、横浜、新潟、京都も候補となっ  
ており、特に京都が強く推されたと知って驚き  
ました。でも、最終的な候補地とならなかった  
理由に「日本の貴重な文化財があるから」とい  
うのがあったのを聞いて当時のアメリカ人など  
外国人にも敵国を思いやる気持ちがあったこと  
が分かり、それを大切にすることが大事だと思  
いました。また、池田義三さんが見た被爆者  
の姿が話を聞くだけでもありありと目に浮か  
んで恐ろしかったのに、実際に経験した人たち  
はさらに悲しく、つらく、恐ろしかったのだと思  
います。原爆の恐ろしさを身にしみて感じると共に  
今の平和を改めて実感できました。ありがとうご  
ざいました。被爆した人々へご冥福を祈っております。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、原爆先生の特別授業を受講して、戦争の事などは授業で学習していたから、もう分かってると思っていました。でも今日、池田さんに授業してもらったことは、初めて知ったことばかりでした。例えば、ばくだんを落とす条件があって、それは、①直径5kmを起える広い場所 ②平野であること ③空しゅうがなかったこと。私はこれらから①はやはり、どのくらい原爆が発射されたかが見やすく、他の条件もあてはまっている広島県を選んだのだと思いました。もう一つは、ウラン原爆で、とてもびっくりしたのは、ゴルフボール1個のウランでも、広島県ははかいされてしまうのにそれが60もあるのなら、もったいないということに、とてもびっくりしたし怖いと思いました。また、池田義三さんが広島資料館に行った時の「まれいすぎる、是の言葉は私はまだ生まれてなかったから分からないけど」とてもつらいこと、想像を絶する物、という事が一言で分かりました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

私は今まで、「戦争」や「原子爆弾」というものを「言葉」としてしか理解していませんでした。しかし今回のお話を聞かせていただき、戦争の恐ろしさを改めて知ることができました。死体で埋まった川や、助けようとした人の皮膚がはがれてしまうなど、想像しただけでも身震いしてしまうというのに、実際に体験した人はどんなに辛かったんだろうと思いました。また、「広島が駄目なら小倉」「小倉が駄目なら長崎」など、都市をまるでモノのように考えられるようになってしまうのはとても怖いのです。特に私がおどろいたのは、人間が炭になるという話で、普段のヒトの形から原子爆弾によって、一瞬で炭と化してしまうのは信じられませんでした。現代、戦争の恐ろしさを本当に分かっている人は少なくなってきました。私たちは今の平和な状態を大切にして、争いを絶対に起こさないようにしようと思いました。貴重なお話をありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

今回はこの特別授業をしてくださり  
有難うございました。原子爆弾の中につ  
めてある60kgの60コのゴルフボールのうち  
1コのウランが、爆発したら、太陽よりも熱  
い7000℃の火気が真上にできてしまうとい  
うことにとっても驚きました。ビデオを見  
るとドアの前に座っていた人が一瞬にして  
黒いシミだけになっていてとても怖いと感じ  
ました。

原爆先生のお父さんは、博物館の人の  
形をしたつくりものを見て、「きれいすぎる。」とい  
ったそうなので、私の頭の中で想像した絵  
よりもっと人間ではなくなっているのだと感じま  
した。

今まで、学校では、このことを習って、「かわ  
いそう」としか思えなかったけど、今日初めて、こ  
の恐しさを感しました。私も、これからの日  
本は、いつまでも、平和でいってほしいと思  
いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう



2/14

今日は、8月6日と8月9日に原爆が  
落とされたということは社会で習って  
知っていたけれど、具体的なエピソード  
などを聞いて良かったです。

実体験を聞いていたら、胸が張り  
きれそうな気持ちになり、聞いている  
私が身ぶるってしまいました。

今まで本を読むことや、学校の授業の  
中で戦争は人々に害を与えるだけの  
絶対にいけないことだとは分が  
っていたけれど、今日のお話を聞いて、  
資料、映像を見て、もう頭が  
おかしくなってしまうほど恐怖が  
おそってきて今まで以上に戦争は  
絶対に絶対にいけないことだとい  
うことが分かりました。

日本は今、戦争をしていない国なので  
これから平和を維持できるように  
するためできることをやりたいです。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して



この度は僕たちに原爆のことを教えて下さり本当にありがとうございました。僕は今まで戦争や原爆について深く考えたことがなくあまり興味もありませんでした。しかし、今日池田さんが父である義三さんの体験や原爆のことを説明して下さい原爆のおそろしさ、おさを改めて知る事ができました。具体的には今まで知らなかった原爆の投下都市の条件や候補になった都市、どのように落ちたかということ等。投下都市は僕はたぶん多くいる場所に落ちたのかと思っていたけれど「天候や地形」広さなどによって決まっていることを初めて知りました。また落下は地面と垂直に落下するのかと思っていたけれど「放射物線を描いて落ちること」が分かりおそろさきました。

現在は当時の何倍もの破壊力がある原爆や核があるということも聞き、もしそのようなものを所持している国は戦争になったら怖いなとも思いました。

これから世界で唯一の被爆国の一人として世界に原爆や戦争のおそろしさを伝えていきたいと思います。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生へ

今回は広島原爆ドームの事について教えて下さり、  
ありがとうございました。

私は広島原爆ドームや原子爆弾の事についての資料などを  
見た事があるので戦争の悲惨さなどが改めてよく  
分かりました。戦争は「多くの人を傷つけ、苦しめる」  
だから戦争はしてはならないという事もよく分かりました。  
広島に投下された原子爆弾は「リトルボーイ」という事が  
パラシュートでは落とす事ができないというくわしい事  
も知れたので良かったです。また、1kgがウランの料  
という難しい事も初めて分かりました。

原爆ドームは元は広島県産業しゃうれい館だったけれど  
原子爆弾が投下されたため、痛々しい姿になって  
しまったり被爆した人が手を前にして歩く理由なども  
分かって、それを想像すると、やっぱり戦争は  
こわいし、おそろしいと思いました。

今回の授業を学習して、日本が平和であり続ける  
ためにたくさんの事に気がついて二度とこういう悲惨な事が  
起こってほしくないと思いました。今日は本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して



原爆先生へ

今回のネット会の授業で原爆のおそろしさを教えていただきありがとうございます

いきました。

一時間目のヒロシマの九日間の一部を話してくれました。原爆が落ちた後の人の姿のおぞまさが分かるところがいくつもありました。車に乗って移動したくても、原爆のせいで火傷をおって、

うでとうでが当たるだけでそのすごい痛みで車に乗れなかったこと。川の中にある沢山の死体を燃やすとき見つけた

うじ虫より先に燃やせばあはながないとき、ぼくは想像しただけでも

怖いです。最後の話で、リトルボーイに使われたウランウムの量がゴルフボールと同じ位だったといふことか、今はその4倍の兵器を多くの国がもっているとおそろしいと感じました。





名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう



2/14

今日は90分間、原子爆弾について  
教えて下さり、ありがとうございました。  
特別授業を受けて驚いたことが  
二つあります。一つ目は、広島に投下  
された「リトルボーイ」が長さが3.12m  
で重さが約5tあるということです。  
リトルボーイの中には、ウランが60kg  
あると聞きました。1kgでもものすごい  
力なので、その60倍あるということば  
考えると、恐ろしく感じました。二つ目は、  
原子爆弾が中心は100万℃で  
表面が7000℃だということです。  
太陽でも、6000℃なのに、その  
1000℃も上回っていることは、とても  
暑いのだなと感じました。また、人間の  
皮膚もとかすほど暑いのでとても  
怖かったです。今日の授業で原子爆弾  
はとても恐ろしいものだと思えました。だから、  
もうこのようなことがおきないことを願いたいと思います。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生へ

原爆先生に今回原爆のおそろしさ、原爆投下後の広島の様子について、くわしくおしえていただいた中で、分かったこと、なるほどと思えたこと、印象に残ったことは2つあります。まず、1つ目はキノコ雲についてです。僕は最初原爆によるキノコ雲の正体は、煙だと思っていきました。なにより、驚いたことは、雲が上昇するのは、ぼう張によるものではなく、原爆が爆発するときに、生じる、上昇気流によるものだということでした。もう1つは、被爆者がなぜ、手をななめ前につき出して歩くかです。今回は、原爆の人間にもたさずおそろしさについて教えていただき、ありがとうございます。僕は、被爆者たちのなきがらの様子について教えてもらい、原爆のおそろしさを改めて感じました。





名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは、今回池田さんの話を聞き、戦争の恐ろしさを知りました。前から社会の授業で原子爆弾がいかにも恐ろしいものかを学習していたけれど、池田さんのお父さんが体験した話を聞き、想像を絶することが起きていたのだと知り、身震いがしました。また、原子爆弾は、爆発する瞬間に100万℃というすさまじい高温を出し、600mはなれた地上にも3000℃もの熱が来るということを知り、すごい破壊力だなあと思いました。これらのもので、ぼくは原子爆弾はもう二度と使用にはいけないものだということが分かりました。今の日本にできることはというと、原子爆弾の恐ろしさを、他国に伝えることだと思えます。各国の争いなどを絶やすにはどうしたら良いのかを考えることも大切なのだと気づきました。ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して



このたいひは、立野小学校に来たくださって、ありがとうございます。私は今回の原爆先生の授業を受講して色々なことを思い、そして感じました。

私はこの授業を受ける前はとて甘い考えをしていました。けれど今回の授業を受けて、とてひどいからなのだと思ひ改め、感じました。

そしてもう一つ私はある言葉がとて心に残っています。それは、義三さんの言った一言です。『きれいすぎる、この言葉がとて心に残ります。なせか』というところからでも、原爆を落された場所の人々がどのような姿かを想像できるからです。

私は話を聞いていただけでも泣きました。人間が人間でないかのような姿だ、など聞いてみると本当に泣きました。けれど、このように大事な話はしっかり聞かないといけないと思ひ、真けんに聞かせていたたきました。

今回は立野小に来たくださってありがとうございます。ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

2/14

僕が原爆先生の特別授業を受講して思ったことは戦争は絶対にしてはいけないということです。僕が原爆先生の話を聞いたり、ビデオを見たりするだけで身震いしてきたので、現実にはもっと悲惨であり、多くの人を傷付けたはずだからです。中でも原子爆弾は「小さな子」や「少年」と呼ばれたものだけでも、人間を一瞬で炭にしてしまう熱線や、2回もあり音より速い衝撃波放射線を出して、太陽より熱い、7000℃の熱で多くの人々の命を奪ったので、絶対になくしていかなければならないものだと思います。戦争は多くの人々の心と体を傷付けたものです。だから僕は今回の話を忘れないようにして、二度と戦争が起こらないようにしていきたいと強く思いました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

今回、原爆について詳しく教えていただいた中で印象に残ったのは、原爆による被害です。原爆に近いほど、ほとんどの家や建物が壊されていたり、人が無惨な姿で倒れていたりして、苦しみながらも必死で兵隊に助けを呼び、兵隊が助けようと思っているけど、助けられない。その時の兵隊は、とても心が苦しみ、悲しくなっていたと思います。そのような結果、広島市の人口、35万人に対し、原爆によって死亡した人数14万人という結果で、広島市の人口の40%が死んでしまった。しかし、あれから数10年、今の広島市は復興し、原爆の恐ろしさや人々の苦しみを歴史にきざみ、残していることは、すこしい思いました。また、日本はこのような出来事を活かし、成長したということもすこしい思いました。今回、広島に落とされた原爆の出来事を教えてもらい、原爆の恐ろしさや原爆による人々の苦しみの考えを、もったり、たくさん、のことを学びました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今回原爆先生の授業を受けし初めて知ったことやおどろき、きょうふなどさまさまありました。3世田義三さんの事実を聞きこわすきずてふるえてしまいました。一番印象に残っているのは、1945年補った都市のことについてです。また京都におとさなかつた五里を人間にとって大事なものがあるからというからたすとよく分かりました。

1945にも原爆病という言葉が気になりました。「原爆病」というのはどんな病気なのか、その病気にかかった人はどういふような苦しみつらさや不便があるのかということでした。

また死亡率の高さに、ものすごくおどろきました。色々な映像がどいみでよりよくわかつたのでよかつたです。やはり原爆はこわかつたけでは済まされなかつたことがよく分かりました。





名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう



自分は、太平洋戦争のことはもちろん知っていて、この授業で見た原爆や、その他の悲惨なことがあったのは知っていました。しかし、原爆の熱線が細かなことはよく知らず、おどろきました。特に恐ろしかったのは熱線の温度が太陽よりも熱くなることです。その熱をあびて一瞬で炭になってしまうと聞いてとりはだかたちました。また、落とされた原爆にも、名前がついていることにおどろきました。あんなにたくさんの命をうばった大量殺人兵器にそれとはほぼ正反対の存在のリトルボーイという名前をつけるとは原爆の恐ろしさを知らないんじゃないかと思いました。原爆を受けたのは日本だけです。周りの国は核の恐ろしさを知らずにさらに危険ものを作り続けています。原爆を受けたからこそ、その恐ろしさを伝えていくのも日本のすることだと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

2/14

けんと(ばくだんが)どれほど危険なのか  
 がわかりました。あつさが太陽よりあつ  
 なると考えられません。それが日本におち  
 てきたので、ぼくは日本がなくなるんじゃないか  
 なと思いました。それでも生きのこった人が  
 いるから、あつえないと思いました。  
 おちた瞬間、人間がいっしょにきえ  
 たことが一番びっくりしました。生きの  
 こった人たちは助けようとした時に、  
 すぐにほねがおれるから、その生きのこ  
 た人たちは助けられないかのうせいも  
 あるから、かわいそうだなと思いました。  
 おちた時に、火のうみがいっしょにた  
 けただけで、10mの高さまで広がったのが  
 信じられませんでした。生きのこった人は  
 手を前にだしてひょうじょうをうした、こ、かわ  
 いそうだなと思いました。今回の授業で  
 けん(ばくだんが)どれほどおそろしい  
 のかがわかりました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

今回は、原爆について、くわしく教えて頂き、ありがとうございました。私は今まで、「原子爆弾はおそろしい」ということしか、知らず、くわしく分かりませんでした。

でも今回、原爆先生のお話を聞いて、どれだけおそろしい物なのか、そして改めて、戦争のおそろしさも感じる事ができました。

私が一番おどろいたのは、原子爆弾が7000℃もあるということです。しかも、太陽の表面温度は6000℃で、太陽よりも熱いということにはとてもおどろきました。又、川の水も沸騰してしまうくらいにその時は熱かたという事には、想像してみただけで、とても怖くなりました。

原爆先生のお話には、耳をふさぎたくなるくらいに原子爆弾のおそろしさを感じる事もありました。でも、今の私たちが伝えられてきた原爆の事について聞いて、私たちもそれを伝えていかななくてはいけないなと思いました。

今回は本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今日の授業で原爆はこわく、おそろしいもの、戦争は悲惨  
 であってはいけないものだということを強く感じました。  
 戦争の資料館に行くと抑留された人や戦争で苦しい生活を  
 送った人、空襲や原爆で亡くなった人のことが展示してあり  
 ます。ほくは、それを見るだけで、悲しく、おそろしくなり  
 ます。学校の図書室にある「はだしのゲン」。その中には  
 人がとけながら助けを求めている絵があります。それを見るとほ  
 くは、同じように悲しくおそろしくなります。  
 しかし、それらはただの展示や絵にすぎなく、おそろしい  
 ということが分かるだけでした。  
 今日の授業は原爆がどれほどの規模でどれほどあつく、  
 どれほどの被害を及ぼすかを体験した人の記録を実際に  
 聞けて、見ることでできたので今まで以上の悲しみとお  
 そろしさを体感しました。とくに原爆が太陽よりもあつく、  
 あの被害も、60kgのウラニウムのうちの1kgでしかない  
 ということが分かったとき、その1000倍の威力の核を各  
 国が保有しているということが分かったときはとてもおそろし  
 くなりました。そんな原爆を実際に体験することのおそろし  
 さははかりしれないものだと思います。感じました。今日は本当にこ  
 たから戦争はあてはならないと強く



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今日の特別授業を受講して、改めて爆弾は恐ろしく、悲しいものだと感じました。

この授業を受講する前までは爆弾が広島がどのような様子になったのかわかりませんでした。しかし、今日、初めて広島に爆弾が落とされた時、皮膚が焼け、やけどを負う人や、熱風の熱さで、一瞬で死んでしまう人が大勢いたということが分かりました。そして、爆弾投下後の広島は辺り一面、がれきの山になって、ただのただの広い野原のようになってしまったと聞きましたが、まわりに建物がずらりと並んでいる所にしか住んだことのない私には、とても想像できません。

前から、知っているつもりでしたが今とは比べものにならないくらい恐ろしい時代があったという事を知り、今は本当に平和だと思いました。二度と、爆弾が落とされないように、そして落とさないように、今のようない平和な未来であってほしいです。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

2/14

私が知ったこと1つ目は、候補になった都市が広島・小倉  
長崎、横浜、新潟、京都ということでした。最初に1番の  
候補だったのが京都だったのに、人間にとっての重要文化財  
が沢山あったため除外されたというのは本当におどろ  
きでした。あと原子爆弾投下の条件があったり、アメリカが  
決めたり、広島に投下された爆弾は「リトルボーイ」という名で  
「小さな子」「少年」という意味でもともとおどろきました。  
中でもおどろいたのが池田義三さんの体験したことを  
聞いているときとても怖かったです。ですが池田義三さんは  
もっと怖かったんだろうなと思いつつも苦しくはりました。  
私はもう1つおどろいたことがありました。リトルボーイは  
太陽6000℃より高く上空600mで爆発して地上では3000℃で  
生き物などは1秒間で死ぬの回りになってしまったことや、  
爆発したとたん座わっていた人のかげしかなからたりなど  
私にはどうも想像できない怖さを感じました。  
疑問に思ったことが1つありました。それは、原子爆弾を投下  
したのが第2候補ではなく第3候補だったことです。  
それはどんな理由があるのか疑問に残りました。  
今回はありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、そんなに深く原爆のことについて考えたことはありませんでした。また、原爆で大勢の人たちが亡くなったことくらいしか知りませんでした。

しかし、今回の特別授業を通して、広島、小倉、長崎以外にも横浜、新潟、京都が原爆を落とす候補にあがっていたことを知りました。授業を受ける前までは、広島や長崎に落としたのはたまたまだと思っていました。でもそれは違っていて、米軍が考えた結果その2つのところになったんだと分かりました。原爆の熱さは7000℃と太陽より1000℃も高い温度だときいて、想像よりはるかに高い温度だったので、おどろきました。

池田義三さんが原爆資料館でキレイすぎると言ったときいて、あれよりひどいなんて本当に被害が大きかったのだと思いました。

私たちはこの平和な時代に生まれて幸せなんだなあと思いました。少しでも平和を維持できるように、私も頑張っていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今回、ぼくたち原爆に関する情報やおそろしさを教えてくださって、ありがとうございました。

誰が、なぜ原爆を落としたのかなどがよくわかってスッキリしました。あるドラマを見て、おそろしいと思った気持ちを思い出すこともできたので感謝しています。ひばくした人たちは、なぜこれほどいるのか、

のか、そして、原爆の主な材料などといったこともわかりました。終戦記念日には毎回、毎回死んだ人のこと、原爆ドームのこと、広島県のことなどを思いたいと思います。今回は、ありがとうございました。また会った時は、他の情報などをたくさん教えてください。